



国立精神・神経医療研究センター
バイオバンク

(倫理指針に則る情報公開)

～次世代の医療のために～

以下の研究は、皆様よりNCNPバイオバンクに提供いただいた臨床試料（検体、おもに血液・髄液等）と臨床情報の利用を倫理委員会で審査され、活用していただくことが認められた研究です。

この研究について知りたいことや、気になる点がありましたら、遠慮なく下記のバイオバンク窓口にご相談ください。ただし、個人情報の保護、知的財産権の保護により、ご対応・ご回答できない場合がありますので予めご了承ください。

- ・本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。
- ・研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

【対象となる方】

「筋疾患診断支援と筋レポジトリーの構築」において承認を受けた方法により、国立精神・神経医療研究センター筋レポジトリーにおいて保存されている試料のうち、デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者及び筋強直性ジストロフィー1型患者の試料

【研究課題名】

デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者及び筋強直性ジストロフィー1型患者由来筋組織を用いたジストロフィンタンパク定量系の構築

Development of assay method to evaluate dystrophin using muscle-biopsy sample from the patients with Duchenne muscular dystrophy (DMD) and Myotonic Dystrophy Type1 (DM-1)

【研究責任者】

上口英則（武田薬品工業株式会社）

【本研究の目的及び意義】

本研究はデュシェンヌ型筋ジストロフィー患者及びその対照として筋強直性ジストロフィー1型患者由来筋組織を用いて、ジストロフィンタンパク定量のためのリガンド結合アッセイの構築を目的とする。

【本研究に提供する試料・情報】

筋組織

性別、各疾患の確定診断、年齢、診断年月日、採取年月日

【研究期間】

2022年2月8日から2026年3月31日まで

2022年3月

(問い合わせ窓口)

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター バイオバンク

所属 メディカル・ゲノムセンター バイオリソース部

電話番号 042-346-3520 E-mail: biobank※ncnp.go.jp (※を@に変更してください)